

## ・医療・介護について

ご意見をお聞かせください

- ・ 長生きしたくないです（60代）
- ・ ソ連 共産主義廃止 中国資本主義の社会主義、共産主義はもうなくなっている
- ・ 必要な人や所得の低い人への負担軽減は不可欠と思われるが、限りある資源を有効に使うため、また、資源が限りある為、負担ができる人からの資源拠出は必要なことと思われる（40代）
- ・ 応分の負担を求めるべき（医療費） 介護制度はこれから団塊の世代が増えていく（認定を受ける）中で、財政が厳しくなる（50代）
- ・ 医療費が高くてちょっとぐらい具合が悪くても我慢することもある（40代）
- ・ 医療費を削減してください（50代）
- ・ 昔と違い、風邪をひいてもすぐ病院、薬。予防すること、身をいたわることを自覚すべき。高齢化社会の到来をわかっている中で、医療費の占める割合が多すぎる（60代）
- ・ 難しい問題ですが、今までずっと支払ってきた人達に失礼な取り組みだと思う。自分が高齢者になるころには10割負担で、年金はもらえなくなるのでは。年金は払っているが、返ってくるお金は微々たるものであろう（30代）
- ・ 医療については、具合の悪い時には控えることはできない。病院側も薬を出す量を見直してほしい。出しすぎではないかと思う（60代）
- ・ 働いている人のほうが収入もあるし、少しは高齢者の負担もカバーしないといけないと思うが、これからどんどん増える高齢者への負担を減らす為に若者からとるものを減らすのにも限度がある。今まで貯金しないで遊んでいた高齢者の方が、医療費が2割負担になることで生活が苦しいと言うことについては、これから貯金しようとしている若者には納得がいかない（20代）
- ・ 老人の体力を強くする取り組みをすると良いのでは。足腰の強化は医療費削減につながると思う（60代）
- ・ やたらと病院には行けないと感じています（50代）
- ・ 保険料値上げには反対していたが、このような状態では仕方がないかもしれない（70代）
- ・ 病院に行くと年齢の高い受診者が多いことに驚く。健康のために通院しているなどと聞くと腹が立つ。本当に病んだ時に行くべきである（60代）
- ・ 今でも医療費の窓口負担が増えているので、病院に行くことを控えています。収入が減ったら医療費負担できません。「死ぬ」ということですね。医療費削減の有効な方法は予防だと思いますが、いつまでたってもそういった長いスタンスにたてない政治に失望しています（50代）
- ・ 国保料等の値上げは国民あるいは一部の若者にしわ寄せがくるので反対。病院に行くと高齢者だらけ。大したことにない場合にも病院に行くことが日課になっている傾向がある。逆に若者は市販薬や自己の努力で改善をはかり、どうしてもの場合に病院に行っ

いる。高齢者の負担が増えて当然。意識改革して欲しい（30代）

- ・ 医療費は若い人達の負担が多いのが心配でなるべく医者にかからぬように運動したり、食事のことを考えたりしていますが、やはり値上げは困ります。これからは積極的に治療せずに寝ているだけの人も増えると思います（70代）
- ・ 医療費の窓口負担増については、よほどの病気以外は今でも通院を控えています。重い病気になった場合、負担が多くなるのはつらいと思います。病気にならぬよう普段から健康に留意することも必要だと思います（60代）
- ・ 高齢者にはお金をかけて子育て世代やこれから結婚を考える20～30代の負担を増やすべきではない。自分達が逃げ切れれば若い人達がどうなろうと知ったことではないと考える老人にお金をかける必要性は全くないと思います（30代）
- ・ 私の場合は薬は必ず飲まなければならないので、医療費負担増加は困ります（70代）
- ・ 病院が老人の憩いの場であってはならない。本来必要な人のためにあるもの。高齢者の知識や経験を必要とし、財産として活用する働く場を作ってみては（40代）
- ・ 保育園、老人ホームに入れたい人が多いのであれば、即税金を投入して作った方がよいと思う（40代）
- ・ 消費税導入の時も今回の消費税引上げの際にも、社会保障の充実のためと言っているが、利用料の引き上げや条件の改悪は少しも言っていることと合っていない。もっと不当さを訴えてほしい（60代）
- ・ 年金生活（2ヶ月で6万円位）だけでは具合が悪くても病院へは行けません（60代）
- ・ 空き家や閉校した学校の活用を考えるべき（60代）
- ・ 医療費の問題については、高齢者に甘すぎると常日頃から思っていた。何故病院はいつ行っても高齢者の井戸端会議の場になっているのか。高齢者に限らず日本の医療はちょっとした診療でも薬を大量にばらまくなど無駄が多すぎる。本当に必要なケアに徹して欲しいし、高齢者の優遇は是正する必要があると思う（30代）
- ・ 高齢者が多い現状なので、やむをえないのは解るが、もと違った形で医療費負担を軽減する様にはできないものか（50代）
- ・ 早く死にたい。若い人達に迷惑をかけたくないと思っても自分のことは自分で出来ることを望めば薬に頼らざるを得ない（80代）
- ・ 私も通院して、投薬治療しているので医療費負担は本当に深刻です。「今回は薬は結構です」と断っている場合があります。いろいろな病気にならないように願っています（30代）
- ・ 税金の使い道が間違っている。これからの超高齢化社会に向けて、医療、福祉を充実させるべき。弱者ばかりに負担を押し付ける悪政を変えて欲しい（30代）
- ・ 健康保険の本人負担を現行の3割から1割に戻して欲しい（？才）
- ・ 年金をもらっている人達は、金額も少なく生活をするのが精一杯で、国民健康保険などを上げられたら働いても払えないので、病院に行けなくなると思う（50代）
- ・ 生活が出来なければ医療費等を削るしかない（60代）
- ・ 医療制度だけでなく、年金も減り高齢者は本当に困っている（80代）

- ・今の自民党政権は医師会や医師側の見方であって、国民は無視されている（60代）
- ・介護を受ける人が在宅介護を希望すると報道などで宣伝されているが本当なのでしょうか（60代）
- ・国会で検討されている介護保険の改定の件については、廃案にすべき（60代）
- ・消費税増税分で、これ以上国民に負担を強いるのではなく、適切に賄って欲しい。但し、高齢者増加に伴い医療費増加を抑止するためにも極力病院へ行かなくてもすむように各人が食生活や運動など努力をすべき。窓口負担の引き上げには賛成（60代）
- ・自分で具合悪いと思ったら家族に迷惑かけないようにすぐ病院に行きます（80代）
- ・何もかも値上げされて今後どのように生きていけばいいのか。年寄り自殺せよとばかり。全く困った状況だ（80代）
- ・国の借金や増え続ける医療費のことを考えれば、高齢者にも負担をお願いするしか手はないと思う。本当に必要な人が本当に必要な医療費を受けるようにして、必要もなく病院に行くことはおかしい（30代）
- ・人口統計を考えると、2040年には40%が高齢者。労働人口も40%強。現状の高齢者の介護事業が成り立たないことを理解できない国に不安を感じます（60代）
- ・医療行政の抜本的改正を（自己負担も含め）（70代）
- ・年齢で負担率を変える理由が分からない。健康指導に力を入れるべき（60代）
- ・持病があるためいくら医療費が高くても病院には行きます（70代）
- ・景気を良くして税金で負担すべき（60代）
- ・どんなに反対しても、自民党の政策を野党は阻止できません。いつのまにか自民案が成立しています。それに対抗するには、庶民は自分自身が健康で生きていなければ不服を言ってもどうにもなりません。共産党が助けてくれる訳でもない。日本共産党頑張ってください（70代）
- ・少子高齢化だから医療費の負担も仕方ありません。区議の給料を少し減らしてください。もらいすぎでは（60代）
- ・共産党について行けば間違いないと思う（80代）
- ・現状、仕事がなく休業状態の中で、保険料などの値上げは生活に直接影響します。なるべくなら値上げをしない方向がいいのですが。財政などを考えると仕方ないことなのかもと考えています（50代）
- ・医療費はどうしても必要なものは必要なはず（70代）
- ・老人が多くなるというが、予防にしっかりお金をかけらばいい。国防費にお金をついやしすぎ。その分を回せばいい。企業のいいなりばかり（60代）
- ・医療費負担が増えたからといって、病院に行き薬をもらわないといけませんので、そこまでは考えていません。寂しい世の中になってきましたね（70代）
- ・多くの高齢者が不必要に病院に通うことは好ましくない（40代）
- ・薬代が高くなっても薬は病気を治すためにどうしても必要なもので仕方がない（60代）
- ・まだまだ自分にとっては60年先のことなので、安倍さんがどうのこうのすることはどうでもいい（20代）

- ・ 介護保険は国の事業であるのに、民間に委託していることに疑問を感じます。トラブルがあった時に、当事者に責任を押し付けて国、市、区は責任を負いませんとおおくまで指導にとどまっていける逃げ道を作っています。公務員が行うべきです。国の事業であり、強制保険であるのなら、介護のレベルをあげてください（60代）
- ・ 医療費の窓口負担が増え、病院を減らすのであればそもそも行く必要がありません（？代）
- ・ 現在も具合が悪くなってもすぐには病院に行きません。あまりにも簡単に病院に行く人が多いのではありませんか。医師も薬を多く出しすぎだと思います（70代）
- ・ 目の病気等検査に行かなければならない病気もあるので、値上げは困ります（70代）
- ・ 何もかも充実させることには無理があるのでは（30代）
- ・ 一番の問題は世代間格差。将来、年金ももらえない世代のためにも、今の高齢者の負担が増えることは当然（40代）
- ・ 体の具合が悪ければ負担が増えても病院には行かざるを得ません（60代）
- ・ 消費税で賄ってほしいところです。そもそもそういう約束ではなかったのか（30代）
- ・ 医、薬の闇に切り込んで欲しい。たとえば「お薬手帳」なるものが導入され、いくら国民から薬業界がまきあげているか。困ったことに善意の顔をしてこういうことをやるので始末が悪い（50代）
- ・ 糖尿病の人が注射のために老人ホームに入れたいのは差別だと思います。インシュリン注射を医療行為からはずして欲しい（70代）
- ・ 最近、高齢の実母を亡くしました。要支援2でデイサービスに週2回お世話になっていましたが、自宅での入浴が無理なため、大変役に立ちました。自宅ばかりにしていると、気分転換も難しいので、書道や手芸、頭の体操ドリルなどやっていただき、とても楽しみにしていました。これが介護保険給付から外されると多くの方が困るのではないかと感じます（60代）
- ・ 人間らしく生きれるように、愛情ある介護が必要（70代）
- ・ 窓口負担についてはお金のいる人については2割でいいと思う（50代）
- ・ 消費増税するのだから、その財源で値上げや介護保険改定や窓口負担引き上げは必要ないはず（50代）
- ・ 金銭的負担の増加なしで、サービス向上を要求することには限界があると思います。広く薄く負担を引く受け、真に困っている人には別途方策を設けるべきです（60代）
- ・ 流れ作業みたいな診療はやめて欲しい（60代）
- ・ 負担をなくすべきかも。助けてください（80代）
- ・ 年金支給額が減っており、シルバー世代によっては、だんだん大変になるなあと暗い日本の将来を感じます。シルバーの数十年の命を楽しく過ごさせてください。若者はどこでも働けます。アルバイト代も時給千円以上となりましたが、我々シルバー世代には働く場所もありません（70代）
- ・ 高齢化が進み、若年層への負担が増すことも不安ではありますが、それ以上に高齢者自身の負担が増すことは、結果としてその家族への精神的、経済的負担増に直結するもの

です。介護は長期戦で取り組む可能性の高いことなので、きちんと介護を続けていけるように、高齢者が苦難無く暮らしていけるように、国からの補助が厚いと助かります(30代)

- ・ 高齢者が増加しているのだから、すべて税金で負担するのにも無理があるので、負担増は仕方がない(50代)
- ・ 景気は回復していると世間では言われても、私達の給与があがるのはまだまだ先のはなし。その頃には60才定年になりそうです。消費税は上がった分を福祉に使うということですが、何%かは全然別のところに使われるそうで……。消費税増税は弱いものいじめにしかありません(50代)
- ・ 必要もないのに医者ばかり行く老人が多いと思う。薬ばかり飲んで、医者も薬ばかり出しているのは医療費がかかる(50代)
- ・ 高齢者社会に入り負担増はやむをえない(70代)
- ・ 年金が減額され、企業年金基金が解体され、消費税、物価が上がリ、価格を据え置いても中身が減らされていたりと実質の値上がりがこの何年も続いています。年寄りはまだ早く死ねとばかり言われているように感じます。安倍さんはじめ政治屋さんたちは、この苦しみを分からないでしょうね。自民党を支持したことがない人もいるのに、なぜ全国民に選ばれたと思っているのでしょうか(60代)
- ・ 税金を上げて、支援対象を減らす一方で、大企業優遇、防衛費を増大させている。国民を守るのが政府(国家)の仕事であり、務めであって、その基礎は福祉のはず。ミサイルではない。アメリカのお古のステルス機やオスプレイでは断じてない。それをわからない政治屋が多いのは腹立たしいが、意識も関心もない一般人の多さには閉口する(30代)
- ・ 健康な人にメリットがある制度にすれば、健康に気をつける人が増えるのではないか(30代)
- ・ 今現在の年金受給者は、比較的金銭的に余裕があります。医療費はあまりに定額だと病院にかかりすぎる傾向があります。窓口負担は2割でよいと思います。その分を若年層に回すべきです(50代)
- ・ 老人が増えているため医療費の値上げなどは仕方がない(?代)
- ・ 高齢者は金持ちであることが前提での議論は誤りである。高齢者の資産格差を是正すべき(70代)
- ・ もう薬で散々な目にあってきたので飲みたくない。人間モルモットになりたくない。製薬会社、病院、クリニックの癒着(60代)
- ・ 自己負担は今は3割ですが、3割になったときにはすごく高くなったと実感した。国民年金の範囲で生活中の人は、医者にかかることを控える人が増えることは確実ではないか(60代)
- ・ 社会保障の維持のために消費税を上げたのだから、制度の改悪は公約違反である。その前に、国会議員、国家公務員の定数削減を党首討論で約束したとおりに行うべき。政党助成金も返納すべき(60代)

- ・日本人はちょっとした事にもすぐに病院に行く。薬はかえって毒なことも。介護施設では薬づけ。あれではようけいに病人をつくってしまう。なんでもかんでも病院に行ったら薬をもらっていると医療費がかさむだけ（60代）
- ・主人が8月に死亡してその後年金が少なくなり、葬式代をためることも出来ない。病院に行くのも考えさせられます（80代）
- ・いつも体と相談しています。薬などは時たま飲む程度（30代）
- ・私自身にとって将来の問題なので充実してもらいたい（50代）
- ・年金生活の人は本当に日々苦しんでいます。ただ値上げするだけでなく、もっと頭を使って方策を考えてほしい（70代）
- ・病気になりはじめてわかることが多すぎる。党として情報発信を行い、賛成、反対をはっきり示してほしい（50代）
- ・弱い者いじめの政治はやめてほしい（80代）
- ・集团的自衛権だへちマだといって、軍備拡張や軍事産業に回す金があるなら、こんな限定をせず、医療、介護の必要な部分に回せといたい（60代）
- ・今の老人が一番いい思いをしている。これからの子供がかわいそう（20代）
- ・介護も医療もいくらお金をつぎこんでも、これで良いということはないと思う。全ての人に平等にというのは無理だと思う。今の保険制度も良し悪しで、ムダがたくさんある。例えば、医師は自分のお財布が痛まないのだから、薬は山ほど出して、患者にいい顔をしている。ちょっと何かを言うと、検査をするなど、人間としての教育が必要だ。他の国のように、一般大学をでてから医学部へとか、また、医師は国が養成すべきだと思う。国費で医師にしてもらい、お金の大切さを実感させ、ムダのない医療をやってもらいたい（60代）
- ・所得によって分けていいと思う。しっかりとした判断が必要（50代）
- ・高齢者に優しくするのは理解できるが、少子化のためにも手厚くするのはどうかと思う。若者に支援をしなければならぬと思います（30代）
- ・高齢になってはいけないのか。病気になっては悪いと制裁されるようなもの。医療費負担が増えたとしても、現実には癌等で治療中のものについては、医療費が高くなっても、ひかえる勇気がない。食費を減らしてでも、そちらを優先させる（70代）
- ・高齢者対策に重点をおきすぎです。もっと若い世代、特に次の世代を担う子ども等のために資金を投ずるべき。若者の政治離れなどもそこに起因すると思います（30代）
- ・要支援を介護保険からはずしたら、実費は支払えず、デイサービスに通えなくなる。家にこもってしまったら、たちまち介護認定が増えて、国の負担が減らないと思う。自立できる支援制度を充実すべき。消費税8%はどこへいってしまうのでしょうか（60代）
- ・窓口負担が増えたからといっても、薬を控える訳にはいかない。病院に行く回数は減ると思う（70代）
- ・タバコとガンがほとんど関係ないことや、赤ワインが全く健康によくないことなど健康に関する情報はちゃんと流すべき。もっと運動をするべく呼びかけるべき（40代）
- ・生きにくい日本なのだなあと思っています。お金があれば、海外に移住したいと思うほ

ど日本を信頼していない（30代）

- ・ 医療費は年齢ではなく、所得で決まるべき。高所得者は所得に見合った負担を（50代）
- ・ 要支援1、2の人を介護保険給付からはずすことは、微妙な問題だと思うし、自分でできる人も多いのではと思う。要介護1、2の人を特養ホームの対象からはずすことは、沢山人所を待っている人がいることを考えると、仕方がないと思う。利用料の2割負担の件については賛成（50代）
- ・ 小、中もそうだけど、無料だからと大したことがないのにすぐ病院につれて行く。子供の時から薬づけにして本来の治癒力が低下するのでは（40代）
- ・ 受取る年金は少なくなるのに、払う額だけがが増えていったら生活ができません。年金にしても、無駄に使ってなくなってしまった役人達に返してもらいたいです。年金受取年齢を75才にという意見も出ていますが、とんでもないことです。年金をもらわないで死んでしまいそうです（50代）
- ・ 生きていくために必要だが、少し薬を減らすようにしている（70代）
- ・ 高齢者いじめであるので、断じて許せない。共産党として頑張ってください（80代）
- ・ 現在60代ですが、3割負担が2割負担になることはいいことですが、現在の1割はそのまま継続できればありがたいです。消費税アップはこちらに回らないのでしょうか（60代）
- ・ 保険料や負担を見直すのではなく、個人保有の通期カルテにして、病院を変えたり、月が改まった都度初診料を求めるような医療体制を見直すべき。やぶ医者のをりかえるたびに、同じ病で何千円も初診料をとられたり、誤診、説明不足、投薬の度に高額をとられて納得がいかない（40代）
- ・ 高齢者の中にか生活が苦しくて苦勞している方が多くいる反面、生活保護で楽しんでい（医療かかり放題、施設もさがしてもらえる・・・）経済的に苦しい高齢者の救済を考えて欲しい（50代）
- ・ 医療費の個人負担は、安いに越したことはないが、病院が高齢者のいこいの場になるのでは困ると思う。ある程度の負担を増やすことで、適切な受診が可能になるように期待する（60代）
- ・ 独居の要介護、要支援の老人は、これからどんどん増加すると思います。自身の両親をみてあげられない人がたくさんいます。もっともっと行政の力が必要です（30代）
- ・ 病院、医師、薬剤師や製薬会社こそ怪しい（40代）
- ・ 私は、医療については、原則自己負担がありませんので、とてもありがたいと思っています（70代）
- ・ 医療費は、湯水のように使っていたら、いくらあっても足りないと思う。見直しや検討は必要。高額高齢者は負担してもらっていいと思う（50代）
- ・ 自分も含めて病院に頼りすぎだと思います。身体を動かし、ある程度病院に行かずにすめばと思いますが（60代）
- ・ 両親が介護保険を使っているが、現在の制度は隔靴搔痒、とても痒いところには手が届かないと経験から感じた。区役所の窓口の対応も紋切り型。家族が安心して働けるとは

言い難い。働けなければ共倒れになる！不安が多い。区役所と違いケアマネさんの方が本音で話してくれる。国も在宅介護を主体とする方針に切替えたが、予算とにらめっこの役人のつじつま合わせに過ぎない。実態は違う！！自分自身の今後を考えても不安が残る。結局、資産がある人は十分な介護が受けられるが、貧乏人は不備はあってもそこそこの介護で我慢しろというのが現実だ。現実にかねがなければ老健にも入れない。特養は多数の順番待ち。どちらもダメなら孤独死しかないのが現実（50代）

- ・パートで働いています。国保の負担が本当につらいです。1回の支出額が多く、いくら他の支出をおさえても大変です。所得が少ない者にとって、支払わないつもりはありませんが、算出額の多さに毎回支払いが遅れるばかり。医療に安心してかかるための国保なのに、支払いにおわれ、多少の病気は市販薬によらざるを得ません。つらいです。私は医療費を年間2度しか使っていません。風邪などの時のみで歯科に行くのをためらう感覚です。もっと払いやすい金額にして欲しいです（50代）
- ・医療費が増えて病院に行かなくなるのは、自然とそうなると思います。一生懸命働いても生活が苦しい人もいるので、そのような人達の配慮をできるようなシステムを考えて欲しい（50代）
- ・年を重ねるたびに、医療費が重くかかる現実をひしひしと感じています。年金額や収入によって、窓口負担を決めたらよいのではないのでしょうか。逆に、簡単に通院したり、薬を飲んだりしないことでメリットもありますが、検査などはどうしてもひかえてしまいます。長寿の国となりましたが、認知症の方は増えていると思います。私の母は認知症で自分のことができなくなりましたが、自分でご飯を食べられること、家の中ではついでで歩けることで、要介護2しかもらえませんでした。もちろん家の風呂には私共で入れることが出来ず、デイサービスを利用して入浴させてもらって助かりました。母は他県に住んでいますが、奇跡的に要介護2で特養に入ることが決まりました（60代）
- ・年金も減る、給料も減る。労働も厳しくなり、若くても体調を崩しやすくなり、年寄りの医療問題と同時に改善して欲しい（30代）
- ・老人に薬の出しすぎ。無駄にしている人をみかける（70代）
- ・医療費の値上げは国民の生命を軽視したもので、大反対です。もっと根本的に考慮して欲しいと思います。富裕層のみ優遇している様であり、貧困層のことを思ってやって欲しい（60代）
- ・年金が少しづつ減っています。医療費が増えたら、苦しくなるばかり。苦しくてもマックスまで我慢して病院には行かないです（70代）
- ・在宅介護、介護者の負担軽減。介護保険の充実。特養の増設。介護士の労働環境整備を望みます（60代）
- ・私はまだ40代ですが、高齢者の医療費が安いのがよく分からない。税金を払ってない人は高くても仕方がないのではないのでしょうか。年金も今の人と比べて多くもらっているのに、いたみわけは仕方がない（40代）
- ・将来年をとって働けなくなり、収入が減ったら病院に行くのを控えるしかない（30代）
- ・薬をもらいすぎている。余って人に配るほどである（50代）

- ・ 私は81才にもうすぐなりますが、まだ仕事についています。子供がいないので、若い頃から努力、努力で身体を鍛えてきたので幸いです。まだ一人で旅行もでき、快適です。頼る人がいないことは良い人生だと思っています（80代）
- ・ 値上げされるのは分かりますが、収入からいってついていけません（50代）
- ・ 老人の医療費負担額をもっと高めるべき。現役世代の負担が多すぎる。貧乏人は長くは生きていけない（50代）
- ・ 新たにではなくすでに70才以上で一定以上の収入がある人も2割にすべき。現役世代の負担を減らしてもらわないと不公平すぎる。裕福な70才以上は多い。毎年料率が上がるが受取額は一向に増えない（30代）
- ・ 若い頃一生懸命やってきて、老いてくると病気になるのは当たり前。もっと考えて欲しいものです（70代）
- ・ もう老人優遇ためてください。日本の資産の半分以上は老人のかかえこんだもの。経済を回していない。若者の食いつぶしをやめるべき（40代）
- ・ 具合が悪い時は、お金のことなど頭になくなる。高齢者の医療費が膨大だと言われ、今は元気で常用する薬もないけれど、年寄りでゴメンと肩身がせまい（?代）
- ・ 75才以上は無料にして欲しい（30代）
- ・ 真に困っている人が優先されるべき体制にして欲しい（60代）
- ・ 介護を必要とされている人も沢山おられると思いますが、この方はどうして必要なのかと思われる方も多いように思われます。何事においても、無駄遣いが多く思います。税などを上げる前に色々と考えて欲しい（60代）
- ・ 高い保険料を払っているのに、窓口でも1回1ヶ所で診察、薬込みで4,000円から5,000円とられる。街医者に行くにしても5,000円でも足りないのではと会計のたびにドキドキする（60代）
- ・ 本当に病気で困っている人には負担を軽くし、老人でも、日課のように（暇だから）大したこともなくても薬を出せと病院に通う人もいる。医師も金になるので言われれば喜んで処方する。まずそういうところから意識改革しないと・・・。病気になったら病院で診てもらって薬を出してもらふことより、病気にならない予防医療に税金を使って学習させなければダメ。生活習慣や健康管理を考えて、とりあえず病気もなく日々を送っている人達の医療費（保険料）で、不摂生、酒やタバコが体に悪いと言われても平気で続けている人達の結末が支えられていると思うと、不公平に思わざるをえない。消費税を上げる前に、アルコールや特にタバコの値上げをして欲しい。医療税として加えるべき。1年間医療保険を使わなかった人は（病気にならず病院に行かない人）支払った保険料の1/2 又は 1/3 が戻ってくるとかしたら、皆健康管理について、もう少しまじめに考え直すのでは。使った人と全く使わなかった人との差を何らかの形でつけるを分かりやすい（50代）
- ・ 年をとれば病気になることも多くなります。体の具合が悪ければ、病院に行きます。控えることはできません（80代）
- ・ 普通の年金生活者と高額年金生活者とを区別して欲しい。我が家では2人分の年金を合

- わせても年金が少ないので、1人で50万円をいただいている人がいる事を知り、びっくりしました。生活必需品には消費税はかけて欲しくありません（70代）
- ・ 介護の方のお仕事も大変だと思います。その方たちの収入が少しでもよくなればと思いますが、中にはこんな人がこの仕事にと思われるといふ人がいるという話も聞きました。ほんとうに安心のできる介護であれば仕方がないとは思いますが、値上げばかりが目についてしまいます（60代）
  - ・ 病院の先生もこられない人が増えていると言っていました、お金がなければ行きたくても行けません（40代）
  - ・ 必要だから病院へ行くわけだから、負担は少ないほうが良い。年金は潤沢ではないですから（60代）
  - ・ 保険制度が続かなくなることが一番こわい。将来の若者のために高齢者ができることは負担はいとわない（70代）
  - ・ 子供の医療よりも高齢者が優遇されていると思う（20代）
  - ・ 区長さんは常に選挙運動ですね。ドレスアップしてどんな会合にも笑顔で出席、ご挨拶。まるで（言葉は悪いけれど）ホストのようで気持ちが悪い。区役所で仕事に集中してください（60代）
  - ・ 要介護の3、4でもなかなか特養ホームに入所できない人もおりますので、そういう人を優先すべき（60代）
  - ・ 老人は早くこの世からいなくなれという政策に見える。長い間働いてきた人間をどう思っているのか（70代）
  - ・ 社会保障の縮小には絶対反対です。福祉国家を実現してもらいたい（60代）
  - ・ 年金が減っているご時世で生活苦がどんどん増えるように思います（40代）
  - ・ 年金生活なので年々大変になり心配（80代）
  - ・ 貧困者は保険料を払えません。窓口負担が増えれば、さらに医療から遠のくに他ありません。年金から天引きされた上に、現金を所有していない人はとられるだけなのでしょう。不可解な制度ですが、今後は根本から見直していただきたいと思います（60代）
  - ・ 日本の医療制度は安定していると思います（他国と比べ）（40代）
  - ・ 老人、特に女性が病院、診療所などに集会のように集まっている。本来、窓口負担が少ない方がよいが、現状ではやむをえない（?代）
  - ・ 生きていくためには仕方がない（?代）
  - ・ 軽い病の時、早く直すことを心掛けること（80代）
  - ・ 薬の量と種類をもっと少なくすれば、国の負担も減少して、医療保険料の引き上げをする必要もなくなると思う（70代）
  - ・ 収入に応じて負担を決めるべきである。保険は一本化すべきだ（70代）
  - ・ 昔は70才になったら医療費はゼロでした。病院に行っても何時間も待ち、具合が悪くなってしまうぐらいなので、好きで行っているわけではありません。年を重ねれば悪いところがでてくるわけですから（70代）
  - ・ 医療費の負担が大きすぎることによって、適切な対応を出来ない人が大勢いると思いま

す（20代）

- ・高齢者ばかりの国家になってしまうのが恐ろしい。若者の増加する日本になることを望むので、年寄りが国の財政を圧迫し続ける現状が申し訳ない。今のところ介護等世話になっていないが・・・（80代）
- ・医院の利益のために、高齢者を医者、病院依存にさせてきた面がある。特に薬を不要に出す傾向は規制すべき。死に向かう老人の精神的な強さ、いさぎよさを心掛けています（70代）
- ・ある程度の負担には協力します（?代）
- ・私の父は特養からはずされました。私達が父の面倒をみることになりそうです。私は身体が弱く、父は96才で老健に入所しています。頑張ってきた父を支えるにしても、国の支援が必要です。共産党には頑張ってもらいたいです（60代）
- ・予防医学、予防に重点をおく政策を。薬づけ、検査づけの医療も医者も助長していて反対（70代）
- ・私は77才と6ヶ月ですが、健康です。自分の身体は自分で守るとというのが当たり前だと思います。好き勝手に飲み放題、食べ放題で体を壊した人が自分で払うのは当たり前です。区や国に頼るのは、やめましょう（70代）
- ・老人になって医療費が安いからといって、当然のように税金を使うのは間違っている。老人になればあちこち痛くなるのは当たり前です。なるべく日常を大切に送り、食事等にも気をつけて言う方が良い。誰でも寿命があるのです。悪あがきせずに、病気の話ばかりするのはやめましょう。リビングウィルには60才になったときに入り、夫にも子供達にも延命措置はしないようにと伝えています。我が家は3割負担ですが、医者へはほとんど行きません（70代）
- ・国民健康保険でスポーツジムを使えるようにして欲しい（40代）
- ・医療費がどんどん増えているので、利用者の負担が増えるのはやむをえない。薬価が日本は高いらしいので、そちらの適正化も必要（60代）
- ・今はまだ実感がありませんが、今後自分がどのようになっていくか、どちらにしても病気したら医療費が払えなくなることもあり不安ですが・・・。食費以外は支出は不可能の状態です。まず病気が怖い（70代）
- ・政府は弱者から、とりやすいところから取る。若者達の負担も多くなったりすると気の毒（70代）
- ・薬による治療が多すぎます。治療費+薬代が結構高額になります（80代）
- ・消費税が8%になったのだから、医療や介護等はその資金を充実させ、国民の負担を軽減すべきである。命を守る区政を合言葉に（70代）
- ・子どもの頃から、勉強、努力もしなかった人間が、大人になって派遣で暮らし、年金や保険、税金も払わず、年をとってから生活保護等税金で暮らしている。他人の懐をあてにするのもいい加減にして欲しい（50代）
- ・通院、診療は好きでなく行っていない。なるべく薬は少なめに申告しているが、年金の20%以上が最低必要。でも控えられない（60代）

- ・ 年齢によって負担の多少を考えるのではなく、収入の多少によって検討されるべきことなのでは。どの様な立場であれ、自分だけで社会は成立していないのですから（60代）
- ・ これから日本国民のマジョリティになる高齢者をいじめると、当然そのしっぺ返しがありますよ。自民党はこの事に気付いていない（60代）
- ・ 何の為の消費税増税なのか（60代）
- ・ 年をとったら医療、介護を拒否したい。病気と無理に闘って長生きすることは、我が子や国の為にはならない。どうしても長生きしたい人は、自己負担すべき。「とりあえず長生き」と言う考え方を変えていく必要がある（20代）
- ・ 医療費を値上げするなら、夜間も診療するなどして通いやすい医療機関にして欲しい。大井町は18時までの所が多く、平日は会社を休まないといけない。土曜の午後や、平日は19時までの診療や日曜の診療も検討して欲しい（40代）
- ・ 本当に必要な人に適切に行き届く行政サービスにしてください（30代）
- ・ 税金を上手に使えば、もっと良い社会が生まれると思う（自転車優先道路を）（60代）
- ・ もともと病院に行くことと、薬を飲むことがきらい。幸い現在健康であるので、これを維持したい。将来若者にツケを回さないよう、高齢者はもっと負担すべき（70代）
- ・ 子どもには控えることはまずないが、医療費の負担が増えたら大人は病院を控えて市販の薬で我慢するしかない（40代）
- ・ 消費税を上げて医療、介護に全部使われないことがダメです（70代）
- ・ 要支援の対象の見直しについては、一定の所得の金額による。実際に病気でもないのに薬だけもらいに行っている人がいるのであれば問題だが、本当に病気なのであれば負担増だからといって止められない。老人は病院に行かずに早く死ねと言われていたような気持ちになるのでは（40代）
- ・ 値上げは単純に嫌だが、そうしなければならぬ確たる理由があるならうそをつかずに公表して欲しい。こんなに税金を払っているのに、その運用がへたなのか（50代）
- ・ 病気になった医者に行く。料金は皆同じにすべき。支払資金が不足している人は保健所に行き支援を受けることができるようにすべき（?代）
- ・ 自分が介護される年齢に近いのと、一定の所得とは年収200から300万円の人が多いのに、この金額には当てはまらない。医療費が上がったら病院に行かない？そんなばかな。遊びで病院に行っている訳ではない（50代）
- ・ 病院に行くのをやめたいがやめられず、医療費がかかり日々の生活が不安になる（60代）
- ・ 要支援の見直しなどは、実態を把握して介護を必要とする人とそうでない人とを選別するなど・・・本当に必要な場合は現状のままがよいと思う（60代）
- ・ 自分が年齢を重ねた後に、下の世代の足をひっぱりたくないです。個人負担の割合が増えるのは仕方がない（30代）
- ・ 医療費が増えても薬だけは大事なので、なんとか他のものをひかえても病院に行きます（70代）
- ・ あと3年は個人的には不安なしです。ただ、医療費高騰は考えものです（60代）

- ・ 国保料、会議保険料がどんどん高くなり、介護はどんどん少なく、要介護1、2の人は切り捨てられる現状。こんな区政はまやかしの区政である（70代）
- ・ 小学校卒業と同時に家のために働き始めたり、戦争を経験した世代の方々には手厚い処遇をすべきだが、私も含む団塊の世代以降には、応分の負担の方向が望ましい（健康面、栄養面で老化の度合いが違うから）（60代）
- ・ 高齢者には気の毒ですが、利用料を負担してもらおう代わりに、福祉サービスを強化してください（30代）
- ・ 国民皆保険はとても良い制度だと思います。欧州もアメリカも成り立っていない（イギリスも実態は酷い）。どうにか継続して子供たちにつなげたい（30代）
- ・ 現在の医療費の窓口負担が少なすぎると思います。先進医療なども安心して受けられるように、もっと負担を多くして欲しいです（60代）
- ・ 予防に力をいれるべき（30代）
- ・ 必要とあれば、他人が些細な事を思っても病院には行くし、行きたいと思う。老人の人口が増えて、負担がかかることは分かるが、その為の子供を増やす努力が足りない。考えが甘すぎる（40代）
- ・ 病気の治療は行政のお情けではない。老いてくるまでの人生で、十分ではなくてもそれ相応の経済的備えをしておき、若者や行政のお荷物になることは避けるべき。国家をことあるごとに非難して、反対を叫ぶのではなく、可能な限り協力していくようにしたい（70代）
- ・ 品川区は高齢者とその家族をいじめていると思う。入院時のオムツなどの支給がないのは何故なのか。病院からオムツなどの支給はなく、全額自己負担で酷いです。特養の少なさと古さの改善。老健の拡大により、家族負担軽減推進を本気で考えていただきたい（40代）
- ・ 要介護の家族がいますが、本人が嫌がるので保険の利用はしたくありませんが、介護保険を長く払っても家族にはなにがしかありません（?代）
- ・ 体が悪い所が感じられたら病院で検査を受けるよう60才を過ぎてから思うようになりました。重くなったら医療費がかかると思われるので（60代）
- ・ 誰のための制度かちゃんと真面目に考えて欲しい。自ずと問題がわかるでしょう（60代）
- ・ 介護保険の改定は絶対反対。共産党さん頑張って（70代）
- ・ お金持ちのお年よりもいらっしゃると思うので、所得に応じたスライド式でよいと思います。（50代）
- ・ 所得のある老人が病院にきていて、話し込み時間つぶしてる様子がある点（60代、70代）
- ・ 医療費を増やさないためにも若い時から吸っている今の高齢者に禁煙をすすめるべき（40代）
- ・ 年齢で分ける今の制度は変。全員が報酬を基にした負担にするべき（50代）
- ・ なんだなんだ！消費税増税で初めは震災支援、福祉充実ではなかったのか？なんだなん

だ！高齢者や、災害にあった方や、弱い立場の人を切りすてているのではないか！ごまかし上手な安倍政権め！（70代）

- ・ 高齢者を苛めるのはいいかげんにして欲しい。老人は早く死ね!!と言う事でしょうか。共産党はこれ迄、何をしていたのですか??（70代）
- ・ 高齢者は、街を見ても差がありすぎるので一律に言えない。余裕もあり家族もいてという人は手厚くしなくてよいが、みよりのない人のサービス低下はよくないと思う。（30代）
- ・ 窓口負担に関しては、ある程度賛成です。誰も彼も気軽に病院に行ってしまうある程度抑止力になるのかと?待合室が社交の場とならない為にも。（60代）
- ・ 内科、外科と定期的に通院していて、医療費の負担は仕方ないとはいえ、若い頃病気もせず、一生懸命働いてきたのに年老いてからつらい思いをするのは、せつないです。（70代）
- ・ 高齢者医療引き上げ反対（70代）
- ・ 一定の所得がある人が、ある程度負担するのは仕方ない。一律の負担額である方がおかしい。（30代）
- ・ 高所得者の人ははらうべき、一律負担は弱者にきびしい。（50代）
- ・ 医療、介護の費用は全国民無料にするべきである。そういう制度を考えてほしい。（60代）
- ・ 負担が少ない方が良いと思いますが、これ程の赤字があり、さらに増え続け若い方にすべて残して行くのは、気の毒です。過去の自民党の政策がその場凌ぎ、野党も無力、国民もきちんと政治に向かい合わない等々責任感に欠けすぎています。（70代）
- ・ 収入が増えていかない人々に対して急に年齢で線引きして負担をふやすのはよくないのではないか（20代）
- ・ 病院も？り？い、検査をすると1万を超えることも老人は早く死ねと言っているに同じ（80代）
- ・ 医療・介護、特に介護の事業、事業者の事業利益、収益を点検して欲しい。（80代）
- ・ 税金のつかいみちをもっとまじめに考えていただきたい。このままでは金持ちは幸福になりびんぼう人は死ねといっしょですヨ！（50代）
- ・ 私は3割負担（リウマチ）で病院の治療費、薬代が大変です。1割になるのが早くこないかと思っていましたが、今年70歳からの人は2割との事。これから先はかわらなくなるのではと非常に残念です。今まで高齢者の方々の医療やいろいろな事を頑張って働いて税金を払い支えてきたのに、自分がささえてもらふ番になったら・・・本当にガッカリです。（60代）
- ・ 日本で暮していると、「長生きするより、ポックリ早く死んだ方がいい」と思うってしまうのはこういった社会情勢のせいだと思います。（40代）
- ・ 自民党の人は二代目、三代目のぜいたく生活しか知らない人ばかり。吐気がするくらいバカ者ばかりです顔もみたくない。（70代、80代）
- ・ 年金ギリギリで暮している方が悠々自適の生活をしている方と同じ負担なのは大変だ

- と思う。値上げ・引上げは仕方がないが、減額・免除の制度を見直して欲しい。(40代)
- ・ 2・4時間看護の必要な患者、延命治療は自費で、そこまで国民保険を使っていると制度が持ちません。(50代)
  - ・ TPP締結後、国民健康皆保険制度が崩壊するのではと危惧しております。(40代)
  - ・ 消費税増税と医療・介護の負担増について本質をもっと明らかにしていく事が大切だと思う。(60代)
  - ・ 私は共産党議員先生方のご発言には立派で他の先生方より筋の通った発言で喜んでおります。又、都内区の高齢者住宅を月3万程度に75歳以上優先して10F程度、集合住宅多数建築を希望します。今日では私の知っている方で60歳前後にて立派な区住宅入居し、仕事もしないでブラリとしてパチンコ、その他遊びにて日々過しています。75歳以上優先しそれ以下の人は仕事を行う様にして区で指導して下さいと望みます。(70代)
  - ・ 元々消費税は社会保障に使われるべきなので、物品税?と合わせて対処してくれませんか?ということで、ムダな利権排除をしてほしいものです。ただ高収入の方は相応な負担をしていますし、収入の少ない人や重病の方には恩恵を受けているということを忘れてはいけないことだと思います。(40代)
  - ・ 年金が減り、消費税を初めすべてに値上がりという負担を負わなければなりません。特に高齢者にとって病気は益々ふえて、その都度医療費を負担しなければなりません。零にしてくれとはいいいませんが、出来るだけ負担を軽くしてほしいです。でないとも表題通り病院通い投薬も我慢しなくては。(70代)
  - ・ 医療と介護については、特に考えさせられます。人間として大切に老後を送りたいとは思いますが、誰が費用を負担して行くのか、考えると複雑な気持ちになります。(60代)
  - ・ 体の為に必要なら高額になっても、何かをきりつめても薬は、飲まなければならないはず。今の政府は、(年寄と貧乏人は早く死ぬべし)の考えの様に思う。(60代)
  - ・ 年金くらしですから(70代)
  - ・ 品川区議団他議員の定数を減少させ目に見える、削減(税金)を真剣に考えて下さい。(50代)
  - ・ 心筋梗塞4回の私です。薬で生かされています。昔では死んでいましたでしょうか。ありがたいことです。(70代)
  - ・ 安心して医療を受けたいと思う反面、費用負担の増加は子供のためにも心苦しい。子供に負担をかけない医・介の仕組みができたらどんなに安心でしょう。(50代)
  - ・ 医療、介護、交通費は軽費であってほしい。年金は上がらないし、へるばかり。節約方法もない。全体の経済みて、市民が安心して住める日本を実行してほしい。(70代)
  - ・ 1、について：年金をへらして、税を上げているゆるせない。2、について：福祉の低下です。3、しょうがない(日本の借金が大きすぎる)議員の給料も下がらないし、政党への補助金もへらない。4、回数をへらす、やめたら命が危ない。(60代)
  - ・ 「あべし首相」(笑)は「ガンバった人が報われる」おっしゃるが裏を返せば「働かざるもの食うべからず」「金がほしけりゃ年金捨てて死ぬまで働け」「働けなければ自殺し

ろ」と冷たく見捨てた「勇者英雄しょうれい政策」言わば「殉死賛美」の、日本古来の古く悪しき慣習の上での発言でしかない。民衆を生活苦でおいつめ脅迫するようなやり方で「労働意欲」などわくものではない。遠回しの迫害だ。◎「あべし」はマンガ「北斗の拳」で敵役の断末魔のセリフ。(40代)

- ・ 2、「要支援 1・2 の人の訪問・・・→なぜ同じ答えを○しなければならないのでしょうか1つ1つに賛成、反対があるはずです。今の負担より引上げになれば、少しはムダな投薬などが減ると思います。(30代)
- ・ 医療・介護についての改悪については大反対!!消費税増税の大義名分はどこにいったの?国民はだまされてばかりです。(60代)
- ・ 健康診断を受けると、ある程度の年齢になれば検査結果に何かしら、正常でない数値が出、病院へ行くように言われる。病院では当たり前のように大量の薬を出しますが、却って気分的に病気の方へ向って行くのでは・・・と少々心配です。(60代)
- ・ 高齢者に過剰な医療行為が行われているのは事実。介護保険も同じ。高齢者のみ優遇できるのであればよいが、パイは限られている。本当に多量の薬は必要なのかと親を見て思う。(50代)
- ・ 何かの番組でも見たが、病院の待合室を喫茶店のように使うお年寄りも少なからずいる。お年寄りは大切に、と思っているが具合が悪かったりケガをして病院に行っているのに座れず、何時間も待たされたりなどすると優しい気持ちになれなくなることも多い。お年寄り用のそういった医療施設があると良いのでは?同じように不満に思う人もいると思うのでそのための負担なら保険料が上がるのは仕方ないと思う。(30代)
- ・ やっと生活してる高齢者も数多くいらっしやると思います。そのような方からさらに消費税を取る上に、保険料の値上げはやめてほしいです。(30代)
- ・ 消費税が上がったり、一般国民の負担ばかり増して、困る!基本的な収入額は変わらないのに...。(30代)
- ・ 団塊の世代以上が金融資産としてお金を貯めこんでいる。さらに若い世代から吸い取るのは良くない。(50代)
- ・ 結局国が考えてるのは自分達の安全だけで、私達を守ろう助けよう皆でがんばろうとは1ミリも考えてくれてないんですね。(20代)
- ・ 1. 2. 3. 4. =4 つの問いに該当すると思いますが、余りにも高齢者が多いので仕方が無いのでは?と思います。レジャーや贅沢を控えて、無駄を省き、ジェネリック薬品を活用したり、自助努力をして、ギブアップの時、行政に相談します。(60代)
- ・ 医療費を最も多く使うのは高齢期。だからその年齢の人々から医療費を多く取るべきです。日本の現代の世の中で一番金持ちは老人期の人々です。(70代)
- ・ 福祉はお金のかかるもの、何もかも人にたよることに反対。(70代)
- ・ 確かに70代80代の特に地方の持ち家の人は貯金もたくさん持っていてあり余っているので2. 3. そう思います。(40代)
- ・ 弱者・後期高齢者と一くくりにせず、各個人の状況に合わせて、税金を投入して欲しい。全ての議員様に聞きたい。あなた方は、日本をどうしたいのですか。(30代)

- ・ もらうことばかり考えずあなた達も払う方にまわる努力をしましょう 「支えられる人」から「支える人に」がんばろうニッポン人 (60代)
- ・ 弱者をいじめるな、議員の数半分にすれば良い (70代)
- ・ 私も後期高齢者ですが、高齢者は老化による様々な症状を医療と介護に頼り過ぎています。高齢化に際してもっと自立心を養うべきです。(70代)
- ・ 要介護 1, 2 程度なら近親者でも介護が可能で現に私も要介護 2 の親がいますし、この程度の介護は子供として当然だと思っています。又、本人も介護施設には行きたがりません。(60代)
- ・ 人々が与えられている「イデンス」によって、100歳まで生きることが出来るとのことであるから、病院に行くべきときは、行くべきだと思っています。(80代)
- ・ 今の老人は薬漬けになっていると考える。人間は自然にまかせても良い点があると思う。(60代)
- ・ 1、国保料と後期高齢者・・・→収入に応じて変額にした方が良いと思います。 2、「要支援 1・2 の人の・・・→わからない(こっちが良ければこっちが悪い・・・で困ります。) 3、70歳から74歳の・・・→所得に応じて・・・にしてほしい。(60代)
- ・ からは、高齢だからといって予算圧迫するのは良くないと思う。どうしても当てにしてしまう。長命は良いが、生かされる医療は必要ない。東京集極政治に疑問。地方で生きていく道・生きられる道必要。(70代)
- ・ 禁煙対策副流煙吸入防止対策など予防医療に結びつく対策を充実すると良い。区内の公園等は法令上禁煙にすべきだが野放し状態。おちおちベンチに座って休憩もできない。(50代)
- ・ 公的(税金投入)される事業は、値上げが先行し、身内に甘い体制があるように感じます。どうにかしてほしい(40代)
- ・ 医療費の負担を考えるのではなく、医療費(コスト)そのものを考える必要がある。本当にそれだけの費用がかかるのか?医者への給与や薬、施設、その他、含めコストの見直しをすべきではと思う。国が負担しているからと費用を取りすぎていると感じる。(30代)
- ・ 少子高齢化、人口減少が見込まれ国力の低下が見えており、仕方ないと思う。70歳以上でも健康でいられるためのサポートも必要なのではないか。(40代)
- ・ 病院や薬→命にかえられない。( )
- ・ 1. 国保料と・・・→賛成(老人も負担すべき) 2. 「要支援 1・2 の人の・・・→賛成(条件付きで賛成(公務員のリストラ、議員定数の削減) 3. 70歳から74歳の・・・→賛成(1に同じ) 4. 医療費の窓口・・・→いいえ(本当に必要だと思えば、もらいに行く。)(70代)
- ・ 年々ふくらむ医療費、負担せねばならぬと思いますが・・・ 何か共産党で妙案ありますか。(80代)
- ・ サイレントプアの実態は今後の高齢化に伴って深刻化すると思う。介護従事世代の収入は減っている上、保険料、医療費、税金が上がり、ゆくゆく年金支給が減らされるとなると、老後の経済支援に何の期待もできない上、年金受給世代は厳しい生活をせまられ

るのではないだろうか? (50代)

- ・ 日本国の医療制度は世界水準は高い方です。誇れる事の一つです。これやはり国軍備費に資金を費やさない事であります。病める者は見捨てない、病気を診ずして病人をみよの「豊慶大国」日本をめざそう。(70代)
- ・ 私は基本的には収入の多い方は年齢に関係なしに 3 割でもよいと思います。(たとえば 1500 万以上) 保険料の限度は今よりあと 5 階段は作った方が収入も上がるのでは。(国は喜べますよ) 国の数値は他国とくらべると低いと思います。血圧の数値を今になって 147 に変えました。年をとると皆病人になっているのです。(70代)
- ・ 保険料が上がるならそれに見合うサービスの提供を! (20代)
- ・ おおよそ 30 年で 180 回ほど献血しています。献血をするといろいろとオマケ(景品)をもらえます。このオマケ、基本赤十字への寄贈品なので景気が悪くなると少なくなってきたのでそれは仕方ないのですが、平成 20 年位から少しづつ良くなってきました。平成 24 年ころは「ずいぶん良い物もらえるようになってきたなあ」と思っていました。が、平成 25 年に入った辺りからだんだんショボくなってきて今年に入ってとうとう景品なしに!もちろん景品がほしくて献血しているわけではありません。(オマケごときで 200 回近くも献血しないしねえ) これって「民主党政権」時は「社会貢献」に力を入れていた企業が「安倍政権」になったとたん『「社会貢献」はムダ』になったという事ですよねー。リーマンショックの時ですら景品ゼロという事はありませんでした。これは一つの事象にすぎないでしょうが、弱者切捨ての一端を表していると思います。景気が回復しているのでは無く格差拡大しているだけじゃないの? (40代)
- ・ 4. の窓口負担が増えることには反対だが、実施されても、自分の健康が第一だから、必要なら病院に行く。病気にならないよう予防に力を注ぐ。(70代)
- ・ 予防医療、保健活動がもっと広く展開され、ヘルシーな街づくりをしてほしい。(30代)
- ・ 5/10 テレビのニュースで見たのですがようかいじょがない人は初診料はじこふたんで、有る人は 846 円払うと話をしていた。ちりょうひ 11 万円はふたんとして払うような事を話しをしていた。(70代)
- ・ 4. の病院へ行く事や薬を控えたら死んでしまいます。商店を営業していた時は、さんざん高額な保険料を支払っていたのに、高齢の弱い立場の人をどれだけ苦しめるのですか。今の政府は悪政ばかりで追放したい。(70代)
- ・ 現在、要介護 3、しんしょうしゃに指定されています。週 1 回のデーサービスを受けています。品川の福医行政は他区に比べて良いようです。頑張ってください。(80代)
- ・ 重い病気にかかっているのに、治療を止めることができない (60代)
- ・ 年をとって介護保険が高くなるのは年よりは早く死ねという事ですね。(70代)
- ・ 高齢人口の増加に対処する方法が医療費の負担増という形ではなく老人の健康維持を主流にする政策に変換すべきだと考える。(70代)
- ・ 3. 70 歳から 74 歳・・・→反対(昭和 19 年生まれで今年から 2 割に当る。納得いかない。)特定のしかも反対の出来ない人から引上げは許せない。どうしても引上げが必要であれば公平に全員にやるべき。(60代)

- ・ 体の具合が悪ければ病院へ行くのは仕方ないことと思います。(80代)
- ・ 4. 医療費・・・→いいえ（はかりにかければ窓口負担増えても病気治すためには仕方のないこと）私の家のとなりに3mほどの道路をはさんだ向かい（南東）側に??に6階のマンションが建設されつつあります。ブルドーザーで壊す騒音、セメントを入れるドカーンドカーンという騒音、金属の棒を上から落としたり投げたりする金属音、大病した後の私は自律神経がおかしくなり逃げ出します。いつまで続くのでしょうか。こういう建築物を許した区長他区の方針に納得ができません。今も？挨拶ひとつありません(70代)
- ・ 1. 年金暮らしの人は、負担が大きい。2. 所得のある人への負担増しは大賛成。国の予算の中で沢山のいらぬものがある。それをけずってでも引上げすべきではない。4. 体の事を考えたら控える事は出来ない。遊びで病院に行ったり薬をもらう訳ではない。(60代)
- ・ 高齢者が、もうすぐ目の前に迫っているし、ボケた義母のめんどうも見ています。はっきり言って、この先幸せな老後があるとは思えない。ノタレ死にしかないでしょう。貧乏人には。(50代)
- ・ 年金生活している者にとって国保料・高齢者医療保険料がこれ以上負担は苦しい。病気を持っている者として医療費が増えたからと言って治療を受けない訳にはいかない。(60代)
- ・ 負担が増えても体調悪ければ病院へ行く。現役時代病院へ行った事がほとんど無く、保険料をただただ支払いつづけて来た。公務員退職数年後病院通いが始まった。その時点で医療費が高額になる。この制度の悪さをつくづく感じる。この値上げに賛成する議員は議員報酬が高額の為、高齢者のつらさがわからないかも・・・?(消費増税分を医療費に充てる)(70代)
- ・ 重い病気等は仕方がない。(70代)
- ・ 病院にいけば薬をたくさんもらいどうしたら元気で病院に行かなくて暮せるのかを考えるのが政治政府国のはず。元気でいても介護保険料はますます高額になり強制的に年金からひかれる。元気で病院にかからず介護保険もつかわない高齢者に何か??りがあれば医療費削減できるのでは?(60代)
- ・ 区や地域別に状況を把握し、区、地域に合った具体的対応がとれる様制度改正を含めた議論を進めるべきでは。(60代)
- ・ 3. 70歳から74歳・・・→わからない(75歳以上で対象外なので) 4. 医療費の窓口負担・・・→いいえ（最少必要限は病院に行きます。 国も国民も共に此の問題を真剣に討議しなければならない。(80代)
- ・ 自己負担が多少増えても仕方ないと思います。(60代)
- ・ 負担金額が増えれば病院に行くことが減るのは目に見えて分かることだと思います。誰がどう見ても。(20代)
- ・ 年金は減らされ、負担が増えるばかり、消費税を社会福祉に使ってほしい。(60代)
- ・ 現在のところ、70歳代で現役で仕事をしているが、いつどの様になるか分からない。

働いても働いても、家賃のために働いているにもかかわらず、その上に高齢者への医療関係の条件の負担が増える事は高齢者を切り捨てるという事ではないのか?ちなみに家賃月 76000 の生活です。しかも国民年金です。(70代)

- 1. 国保料と・・・→わからない(きちっと使われるなら仕方ないが、1ヶ月10万足らずの年金生活者の私には負担です。) 3. 70歳から74歳の医療費・・・→反対(私には負担はきびしい) 4. 医療費の・・・→ 必要なら、病院に行かなければならない。母の介護(現在97歳、ホーム)については、品川区の担当者(名前は控えます)の対応にびっくりしました。そんなことなら、品川区のその課の存在は何なのだと伝えた。名称で、いかにも助けてくれそうだが、実際には何の機能もしていない。あんな課はいらない!! (60代)
- 高齢者のための集会場の充実や、家族の支援、近所の互助の機会が増えるような施策を実現して下さい。また、本人の自立努力で健康を維持できるような環境を整備して。(50代)
- あまり年寄をいじめないで下さい。(80代)
- 医療費は切実、歯科や内科など比較的重きを置くものもあれば、私は先日目が腫れましたが、眼科で2000円もとられるの(初診料 etc)もったいないな、と軽く思っただけで怠けたため、余計に治療に時間もお金もかかった。30代でももったいないと意識はたらいってしまうので70代になったら削れる医療費もなく不安。(30代)
- 私はずっと病院にかからなくてはならない病気をかかえています。どう考えても控え様がない状況の中、何かを減らして行かなくてはならない状況になるのかなと本当に怒りを覚えます。(60代)
- いかなければ早く死ぬでしょう (70代)
- 主人が昨年8月に死亡しました。約1年間の病院でしたが老後にとためたお金が全部なくなりました。ひとり残された私は、これからどうなるのでしょうか?不安です。(70代)
- 月に5万円程度の国民年金で細々と生活している人が、更なる苦勞を強いる事ばかり。イジメはやめて下さい。(80代)
- 医療費の増大を解決するために、メタボ対策や健康管理の指導を充実し、ピンピン・コロリの社会環境を充実することが第1と考える。なんでも反対で何が解決するのだろうか? (70代)
- 国保料も値上げされて少ない年金でのこれからの生活が不安です。(80代)
- 4. 医療費の・・・→質問がおかしい? 老人の負担は1割であまりにも低い。何でもかんでも老人がすぐ病院に行くのをひかさせるべき。(60代)
- 長生きして、この世の中を見つめてみたい。ボケ老人をへらせ!老人に考える力をあたえて! (70代)
- 徴集するばかりで困ります。大切な税金を有効に使って下さい。トップの道徳的な政治を求めます。道徳的な行いは必ず無形のものになって戻ります。(80代)
- 社会保障費の削減なくして財政再建なし! (30代)
- 今の高齢者、特に身寄りのいない方、収入が低い方、60歳前後の方は、まだまだ働けま

す。一度施設へ入所すると、やってもらってあたり前と思われるので、なるべく自立した生活をして頂かなければ困ります。80歳以降になったら、やっとやしなって"あげたくなる"ような心境です。(20代)

- ・ どうせ年金もらえないのに色々値上げ値上げされたら私がおばあさんになったら死にたいと思う。(20代)
- ・ 今は医者にかかってませんがその時になったら何とも言えません(60代)
- ・ 老人が病院に行き過ぎるので、負担は増えたほうが良い(60代)
- ・ 政府が無駄を削り、弱者にしわ寄せすることのない様に知恵をしぼって欲しい。(60代)
- ・ 薬を大量に出す医者が値上げしなくてはならない様になっていると思う。老人は医者に行き過ぎると思う。だから値上げをした方がよい。(80代)
- ・ 何とか、これ以上以上医療費をあげないで下さい。歯医者にも行けませんよ!!(60代)
- ・ 老後の身では、医療、介護にお世話にならざるを得ません。(80代)
- ・ 主人は介護認定5で年2回特養申込みを5年しましたが、入所できずなくなりました。介護地獄でした。たくさんの苦しみを味わいました。(70代)
- ・ 医療・介護の問題は、これからの日本の少子高齢社会では、最重要課題となる。いかに低所得者や年金生活者が、安心して生活できる社会にしていくか、そこをもっと論議して、より良い案を検討していかなければならない。何でも"ごり押しの政治"では民主主義国家ではない!(50代)
- ・ 本当に体調わるく苦しんでいる人は大変だと思うので、手続きが多少あってお金がもどるしくみにすればどうかと思う。ちょっとしたことなどで病院へいってしまう人がひかえれば、負担を引き上げなくてすむならその方がよい(30代)
- ・ 自分より(75)年下の高齢の人も負担が増えないように願う。病院や薬を控えざるを得ないのであれば、残酷物語である。(70代)
- ・ ③今でも3割とられている。退職金を半分企業年金にしたため。退職金で貰っていたら税金もとられなかったのに。(70代)
- ・ 高齢者医療保険料や医療費窓口負担など引き上げを変えるよりも、子育て世代に目を向けてほしい。20~40代前半はもっと優遇されてもいいのではないのでしょうか?(30代)
- ・ 生活保護者等の医療費の無料は、医療費の値上げに通じる(例:これ等の人々は一番高級の医療機関及び器具など使いジェネリックなどは絶対にのまない)(80代)
- ・ 病院で薬をもらえないとはとてもたいへんで、これからどうなっていくのかはわかりません。医者ありかたをしんけんにかんがえてもらいたい。(60代)
- ・ 年金生活者は全員早く土ねと言って居る様なものだ。(70代)
- ・ 今の医療は医者、病院のため。患者は利用されているだけ。要支援400万予備費400万??は、介護保険を40年間支払った来たのだ。(80代)
- ・ 介護保険制度が出来た時は、老人が安心して暮すことが出来る信じていた。どこへ介護保険料が消えてしまっているのか。(70代)
- ・ たくさんお金を持っている老人は負担すべき。(50代)
- ・ 保険料の値上げ、利用料の負担増では何の為の消費税の増税なのか、約束が違う。負担

増をする前にムダを無くす努力が見られない。多くの人が望んでいる終末期医療の見直し。薬の濫発、医師会の顔色を見るのではなく患者に目を向けた医療制度の確立が必要。基礎年金・医療・介護は基本的には税金で賄うものと思う。その為の増税は仕方ない。富者も貧者も同額の保険料これほど不公平な物はない。(70代)

- ・ 財政再建策を示せるか?→破産の原因と責任の所在の啓蒙こそ、生きた学問の存在証明だが、経営学(上場企業の)の教科書は『資本論』そして『帝国主義=20世紀の怪物(幸徳秋水)を見殺しにするのか? 「原始契約」(ヒューム)非課税者(納税者+国債引受者)の同意。「合法的政府の定義」 財政破産(デフォルト)、国債暴落、大インフレのシナリオの大失政分析を!(70代)
- ・ 持病の人は薬を控えることはできない(70代)
- ・ 必要な事だけ、病院へ行くこと。自分でもっと健康維持に努力すべきです。(70代)
- ・ 現在最低の通院と薬を飲んでる。これ以上の節約は医者にかからないという事になる。(70代)
- ・ 最近の医者及び病院は、高齢者に反復来院させる傾向がある。医療の営利化傾向である。普通の風邪でも4~5回通院させ、血液検査やレントゲンなどを撮る。(80代)
- ・ 好きで病院へ行ったり、介護を受けたいと思う人は誰もいないだろう。免疫力が急低下したり、遺伝的な理由で、健康上の問題で苦勞し、やむを得ず病院へ行くのが現実。年金受給している人ばかりではなく、ゼロ金利が長年続くなかで、2割への引き上げは手狂い。(50代)
- ・ 苦しいこの頃、生活がたいへん(70代)
- ・ 病院の窓口勤務をしていた時、病院にかかるご老人の方が大変多かった。ある程度、負担していただきたいと思う。(40代)
- ・ ガンなど、長引き、お金がかかるもののみ、窓口負担を軽くすれば良い。品川区は子どもが無料なので、軽い症状でもなるべく行かないようにしています。税金が無駄にならないように。(30代)
- ・ 何か所もかけ持ちして薬をもらうような無駄をなくすには、これくらいの負担はさせるべき。・それよりも医療品メーカーや医師への優遇・利権にメスを入れるべき。・関節リウマチなどの難病指定促進と高額療養費の上限を下げることを進めてほしい。(30代)
- ・ 財源がない以上、いたしかたない。私の会社の健保はいつも赤字。半分くらいリタイアした世代のために使われているから。今働いている人ももう少し大事にして!あと、メンタルヘルス系にあまりお金を使わないでほしい。あんなもので、うつ患者が減るとは思えない。どこかの役所にお金が消えてるだけでは?(30代)
- ・ 父も母も医療費の負担額が少なかった事で、ずいぶんと助かったが、結局は亡くなってしまった。値上げする事で医療の研究が発展しよりよい薬や治療法が開発されるのなら、わからないでもないが・・・。(50代)
- ・ 要支援の人々をリハビリ施設から追い出したら、この国の寝たきり老人がふえ、ただでさえ足りない介護士が足りず、外国人労働者を増やすだけだ!この国の保育士達は給料が悪いので、介護の仕事に転進する方も多いらしいが、幼児や老人が安心して暮らせない

国に未来はなさそうだ。私達が消費税増税に目をつぶっているのも、年金や老後の生活を良くしたいからだ。その上要支援や介護認定者からサービスをうばうなんて血も涙もない事をするな! (40代)

- ・ 年金支給額が減り、消費税が上がり、医療費の負担額が増えたら、お年寄りはどうしていくんでしょうか。早く死ねと言っているようにしか聞こえません (40代)
- ・ 今ですら生活することが精一杯で、あまり貯蓄ができません。老後を考えると不安しかありません (30代)
- ・ 私は病院へ行かないのですが、その理由は待ち時間が長いからです。老人が多く、それこそ病院に行く必要がない人も行っているのではないかと思います。また、高齢者の制度ばかりを充実させることは、日本にとってあまり良いことだと思いません (20代)
- ・ 今の若い人に比べて、我々老人は恵まれていると思う。少し生活は苦しくなっても、相応に負担が増えるのはやむをえない (70代)
- ・ 年金が減って、消費税が増えて、老人は必要ないので死んでくださいと言われてるようです。私は眼科に三ヶ月に一回と整形外科には週一回行って、薬も飲んでおりませんが、以前に比べると患者さんは減っているように思われます。みんなお金が大変だからだと思います。私自身もそう思います。年齢ではなく、年金額によって異なった方がよいと思います (80代)
- ・ 医療費と食費は命に係るため、質を落さないように考えます (50代)
- ・ 「財源がない」といって賛成する方がいるが、みんないずれ年寄りになることがぬけおちている。また、「高齢化が進むから仕方がない」といった声に真しに対話する必要があると思う (40代 芳賀)
- ・ このままでは国が破産して、国の負担を増大。暴落した日本国債を買占め、占領される。日本共産党はそれに協力している (20代)
- ・ 4人に1人が65歳の時代をむかえて、きれいごとではすまない (50代)
- ・ 基本的収入がある人(労働している人など)は、負担すべきではないかと思う。また、資産が億以上の人も同様 (?代)
- ・ 薬を出すのが多すぎる (70代)
- ・ 病気になったとき、入院してもすぐ出され、なかなか入れないと聞いて心配です。病気でなくても年をとるとだんだん動けなくなると思う。安心して入所できるホームを作っ  
て欲しいです (70代)
- ・ 病気、特に生活習慣病にならぬように啓蒙する。医者にかからないで医療費を使わないように生活指導する (70代)
- ・ ゆったり老後を通せる国にしたいもの。ビルの建設はもう沢山。自然の手入れをして人と人が支えあえる国に。少し不便でもそこに人の心が働く。空気がきれいなほうがいい (70代)
- ・ 今までの人達が良い思いをしていたので、これからの事を思うと仕方ないと思う (50代)
- ・ 現在介護を受けている人も、若いときから何十年も税金を支払い続け、助け合ってきた

- 人達です。その人達が順番でそうなった時、生きるのがいやになる、暗くなる様なことばかりを押し付けるのなら、何十年も支払い続けた税金を返して欲しい（80代）
- ・なるべく値上げしないで下さい。困ります（60代）
  - ・後期高齢者で高収入を得ている人は、負担すべきだと思う。低所得の人は、病院へ行くことや薬を買うことは出来なくなるのは当然です。もっときめ細かい負担額を考えたらよいのではないのでしょうか（70代）
  - ・年金収入はどんどん減額されているのに、税その他の徴収する方は増額されているのはたまらない。憲法 25 条に違反する生活をしている自分がなさがけない。健康も医者通いを減らして文化的趣味は費用のことを考えてやめている（70代）
  - ・高齢者は年金が少なくなる一方、窓口負担が増えたら薬を控え病気は悪化、健康保険組合は益々赤字が増大するのではないのでしょうか（70代）
  - ・医療制度改革が急務。①高齢医師の退場（免許停止）、②免許更新方式の導入（10年毎）、③医薬投与期限の導入、④医薬投与量の制限、⑤入院期間制限、⑥かぜは保険対象外とする（80代）
  - ・高齢者の医療費が増え続け、保険の存続が苦しい以上、高齢者自身にも負担してもらわなければならない（40代）
  - ・財政健全化のためやむをえないと考えます。病院における医師の薬の出し方など改善の余地が大きいと思います。保険でまかなわれるので、直接支出が少ないため、予防的にたくさんの薬を出したり、検査を行うことを止めるべきです。医師の教育が必要（50代）
  - ・保険料の値上げの大きな理由として、利用者の無駄使いと云わんばかりの事を云っている（様な気がしてならない）。自らの予算の使い方をもっと真剣に見直してもらいたい。（50代）
  - ・高齢者が増えているので窓口負担は、引き上げた方がよい。それより人口が減っているのに国会議員が減らない方が問題だと思う。今の半分くらいにすればその分医療などに使える。（40代）
  - ・若い世代からすれば、高齢者の医療の問題は切実。働く世代は、病院にはほとんど行かない。かかりすぎだと思う。本当に必要な人のための政策をして病院をもうけさせるばかりではダメ（40代）
  - ・選ばれたからと何でも知らないうちに決まってしまうことには反対です。安倍さんは自分が何かを決めたという歴史がほしいように思う。恐怖を感じる（60代）
  - ・高齢者の負担はむしろ減らせるように、他で財源を捻出すべき。増税+医療費増+介護費増+年金減…と、大変な国になっていると思う。うかうかとぼけられないし長生きしても大丈夫かと不安。（40代）
  - ・年齢を重ねていくと、免疫力が落ちて、色々な病気が生じて来ます誰もが健康で生活して行きたいと思っています。でも病気になったら病院にかからざるを得ません。国保料は高くて大変です。（60代）
  - ・安心して医者にかかれる、公的な介護を受けられる品川区政に転換してもらいたい。所

得が少ない人、生活に困っている人が、必要な医療と介護を保障されるべきです。品川区政の最重点課題として対策を求めます。(50代)

- ・ 医療費抑制策のひとつとして必要かと。(40代)
- ・ 年はとりたくないですね。1人ぐらしは不安です。頭もボケてきますし、結局、若いうちがはなということでしょうか?年寄り早く死んで下さいと言う事ですか?(50代)
- ・ 介護保険料を徴収している人は全員必要に応じて素早く給付が受けられるようにしてほしい医療費を低減するためにもっと20歳からの大人のための身体能力別運動指導を格安か無料で受けられるようにしてほしい。民間のジムは高すぎるし、区営の施設は狭いし少ない。公園も狭いか運動種目に制限があったりして使えない。あと痛みなどで必要な人のマッサージやアロマトリートメントはリラクゼーション店とは明確に区別して低所得者でも受けられるよう格安にすべき。(40代)
- ・ 終末期医療は考えなおすべき。財源が限られているのだから、過剰と思える、命だけを延ばす医療は、金のみでなく本人の苦痛を延長するのみ。特に口がきけない者は訴えることもできないので、考えるべきこと。(50代)
- ・ 毎回、生活保障がレベルダウンしていく事を、止められないのは国民があまり関心ないという事と、あきらめているのではないか。共産党もおさえつけられていると思うが、いろいろな角度から改善してほしい。(50代)
- ・ 医療費が増えたからといって通院を減らそうとするのは酷な事。子供も増やせない、高齢者の生活は厳しくなる。その上、他国には負けれないなど意地を張り多額の税金を簡単にばらまく。日本に住みたくないという若者が増える。(20代)
- ・ 70代になるのを待っていた人も居るでしょうに、年金生活をしている人にとっては淋しいつらいことです(70代)
- ・ しわ寄せはすべて弱い者へ。底辺はいつまでたっても底辺です。それなりに原因があって結果がある訳ですから、どうこう言うつもりはありませんが、例えば、窓口で、処方箋だけでも1割負担で、400円とか医者には4000円ですよ。パートの方が4000円働くには大変なことではないですか。自分で大きくならなくてはいけないのです。ひがみかな。
- ・ 70歳を過ぎたら医療費に税金を回してほしい。(70代)
- ・ 税金ふんだくった分医療や介護ぐらい面倒みるべき。法人はサラリーマンが一生かけて生み出した、余剰価値を還元すべきであり、政府がその機能を果たすべきアメリカのようなえげつない医療保険制度は止めるべき(40代)
- ・ 行きたくても病院へ行けない人も国民の中にはいるはずだ(30代)
- ・ 病状によって4番の答はかわります。お金のない人は病気になっても医療は受けられずはやく死ぬような政策です。(60代)
- ・ 医療介護の問題ではご座居ませんが共産党と云う党名を変えられませんか。共産党と云う名前を抹殺してもらいたい。(60代)
- ・ 4、→病院には行けません。(40代)
- ・ 区内の介護事業者を支援してくべき。(60代)

- ・ 本当に健康に困っている人、生活困難な人が大変な思いをしているのではないか。不必要な人、必要な人と分けられたらいいのに。(30代)
- ・ 社会保障のため消費税増税はウソ。何一つ社会保障はよくなっていない。ウソの政治は、いつか終わらざるを得ない。自衛隊に戦争をさせてはならない。九条を守れ。(60代)
- ・ 1、→わからない(若い世代に負担させたくない)、無駄な医料を排除 2、→仕方がない(少子高齢化社会だから) 4、→どちらでもない(現状薬の出しすぎ)(70代)
- ・ 行政とそのケースに入る人とで知恵を出しあって欲しい。(80代)
- ・ 税の原則をはき違えている!(50代)
- ・ 介護のしくみを考えなおすべきである。介護商人の横暴と区との関係(死の商人と云う言葉があったが)(介護用品は高価、再生できるものはした方がよいが人のつかった者特に亡くなった方のつか方再利用むずかしい)介護会社にまかせず区でやるべき最低限度区の職員を??者として20の??におくべき(80代)
- ・ 老いるほど、医療が必要になる。格差問題を?程考えず一律に負担を強いるのには反対。今の世の中は弱い者を切り捨てていくシステムがより形成されつつある。(60代)
- ・ 4、→薬は止められない(高血圧、その他)ので・・・生活は年金頼みだが、これを?せずに、戦争準備に金をかけるアベ内閣はスグに止めていただきたい。(70代)
- ・ 介護が必要な家庭への経済援助を切に願う(30代)
- ・ 区議会議員数や政治家の人数を削減してから、高齢者への負担を考えて欲しい。順序が違う。(30代)
- ・ 削ってほしくないが削らざるをえない状況になっている。(30代)
- ・ 国保については一般会計から持ち出し分があるのでは?国保料を上げるのは仕方ないと思う。・高齢者=低所得者とは限らないのだから負担できる資力がある世帯には応じていただくのは均衡の面からも不自然ではないと思う。(40代)
- ・ 介護の企業化に反対。おもてなしという接待を期待した法改正は誤りである。理屈より小さな介護施設を厚労大臣、関係者一人で現場へ行くべきである。現場充分理解してから法を!(70代)
- ・ 支払いが増え、サービスは縮小され、手どりは少なくなり・・・とどんどん悪くなるばかり。特に、介護制度の悪化には不満。(40代)
- ・ 家族に養われている人は自分にかかる医療費を控えるようになってしまう。普通なら高齢者の医療保険料は増やすべきではない。(70代)
- ・ 私の母は100才です。今迄で一番大変なのは要支援1、2、～要介護1、2の間が手間がかかり大変でした。現在母は介ゴ4で入院中です。そうなるとお金が大変です。(60代)
- ・ 4、医療費の～→いいえ(病気ですので、必要な)ので 今後老人生活に成る身ですので不安です。子育てにかかるお金を老人福祉に使う事を願います。子供の医療は無料で収入の無い老人が泣きねいりするのか!?(60代)
- ・ 税金やたらと取る割りに医療費高いのでは?取ったら取った分それなりの対応してほしい(30代)

- ・ 税金を支払っている国民が過ごしやすい町にして下さい。ムダな税金を使わないで下さい。低所得の人は毎日、大変な思いをして生活しています。(40代)
- ・ 日本は30~40年前にこういう時代が来る事が予測でわかっていたのに、国は結局何もやってこなかったんだなあ。政治家は利権の保持、拡大に血まなこ(もちろんクリーンな方も中にはいるのですが)じいさん、ばあさんから金を巻き上げる算段ばかりしているようですね。自民党議員は、ヤクザのゴロツキで全くどうしようもない連中ですね。日本共産党の皆々様に世直しをお願いします(50代)
- ・ 健康は自分の事、普段の生活を少しずつ変え、運動、すいみん、サークル、などと毎日を楽しんでいくことは大事でひとりひとりが注意していく事、しかし、医療費、初診料、消費税とすべてが上がる中、生活することが、キューキューで病気になるそうです。(60代)
- ・ 根本から見なおすべきだ(70代)
- ・ 4の質問については、民間薬局の店員より使いものにならないヤブ馬鹿医師であっては困るという点だ。その様な医師が私の近所に居て困る。(20代)
- ・ 自分はまだ若いから医療とか気にしたことない。(20代)
- ・ LDL コレステロールの正常値が140から190近くまで(高)血圧の上の基準も200まで引き上げられました(人間ドック協会)、(日本医師会と製薬会社の癒着は、困ったものだ。真実は葬られている。)(60代)
- ・ お金の流れが透明でないので、何が良いかは良くわかりません(40代)
- ・ 「ナンデモ反対」というわけではないけど、今の政治をみていると、「なんでも反対」するのが、理にかなうよう考えてます。特に安倍に対してはですね。(70代)
- ・ 若い世代のみに保険料負担させるのにはもう限界に来ている。・薬について。出される薬の量が多すぎる。そこから見直しするべきではないか。(50代)
- ・ 若者の負担も考えるべき、必要なら病院に行くと思うが、お医者様も必要以上に薬を出す傾向がある(40代)
- ・ 混合診療を認めてほしい。命がかかっている。(60代)
- ・ びんぼうにんにやさしく 年をとると悪い所が色々でて来てくすりも多く苦痛です。病院の支払いもしかり。年寄りはお早におさらばしてほしいのですね(80代)
- ・ 4、医療費の窓口負担→いいえ(現在3割負担(60代)なので、2割でも安くなる。 国保でも被保険者本人は、せめて一割に。昔はゼロだった。三割負担が生活を圧迫している。(60代)
- ・ 1、国保料と・・・→若干は必要 2、・・・→分かる様説明して欲しい 医療費????? 国庫としても大幅に負担している永続きはしない(80代)
- ・ 病気の内容などによっては控えているわけにはいかない!!(70代)
- ・ まず税金の無駄づかいをなくすという。政権交代の時の当たり前の原則に戻るべく、声を上げるべきだと思う。消費増税に際し、国会議員と公務員だけ「元に戻す」という大義名分での「大幅昇給」が行われたことについて、国民はもっと知り、怒るべきである。安倍晋三の「買い物シーン」など、国民を完全に馬鹿にしている。(50代)

- ・ 毎月入ってくる年金は同じ、年を増すと病気等で誰もが、今よりも身体に不安があると思います。好きで病院に行く人はいないと思いますが、どんどん負担が多く身体とお金の不安で病気になってしまうのでは。安心した医療があると病気になる率も少なくなると思うが・・・。(60代)
- ・ 老人が不必要な薬をもらいに病院へかよすぎることも事実。老人医療費の個人負担減が若年層への負担増になってしまうのでは問題。安易に薬をだす今の医療制度の改正がまず先に行うべき事。(50代)
- ・ 介護・医療の値上げ反対・充実してほしい (70代)
- ・ 近くの医者を紹介してくれれば有難いです (80代)
- ・ 高齢者が多くなり負担増は賛成。若い人達の負担を少なくして私達高齢者は節約していきます。(70代)
- ・ 2、→賛成(国民は介護保険を当にすぎと思います。自分の事は自分でやる自立が大切。) 4、→というより病気にならない事に努力する 第一高齢者は介護制度のあり方を認識しているのでしょうか? (70代)
- ・ 僅かな年金が年々減って困っている。収入の多い人、大会社から税金をとり高齢者の人々の為国がもっと頑張してほしい (80代)
- ・ 国保の値上げは正直とても負担。財源が必要なのはわかるが、使い方を改革すれば、コストの軽減も可能なはず。カゼくらいなら病院にも行かないし、既に控えている。(40代)
- ・ 我々の年代は老後の為に保険料を自動的に収めてきたつもり、それが今になって!! (70代)
- ・ 体調が悪くて仕事が出来ないのでそう思います。(50代)
- ・ よくきく、病気でないのに病院通いの高齢者というのは現実としてどれ位いるものなのか?・病気になる体作りが大事。(40代)
- ・ 国民を食い物にするなって事一言です。生活して行けませんよ ( )
- ・ 増税が福祉・医療の改善(社会保障分野)に連結する政策ではないことが、今から明らかである。"年金運用の失策"の二の舞になりかねない。介護保険の悪改定は絶対止めなければ!この案が通ってしまったら、保険給付から外す範囲対象を今後拡大していく恐れがある。御党の議会報告(2014、4月・5月)に品川区の貯金は712億円あると知った。その貯金を「現在の必須である分野」に投入すべきではないか。区民の税金がこれでは「死に金」になってしまっている。(40代)
- ・ 薬はすくなめに (80代)
- ・ 4、医療費の・・・→いいえ(ただし、むやみやたらに医者には行きません。)(40代)
- ・ 国民保険料は低所得世帯の負担が大きいと思う。・要支援の家事、買物等は外す方がよい。自分のことぐらい少しはやってもらわないと、自分の運動にもなるし、世間とのつながりにもなる。もっと重い支援にまわすべき。今の60才以上の方は、お金も持っているし年金も、もらえる、しかし若い人は所得も少ない上に将来年金も70才以上からしかもらえない。もっと若い人、次世代の人のことをもっと考えてほしい。(50代)

- ・とにかく、消費税 UP に加えてまた政府は特に自民党が間違った方向へ進んでいると思います。安倍政権はすぐ **STOP** すべきです。何でも増税しようとしているのは **NO!!** です。(60代)
- ・金・持ちは、全額自己負担にすべし。家族に残す財産があるなら、全額自己負担だよ!(60代)
- ・私は現役世代なので4、については控えないが、高齢者が控えることは想像できる。動ける人は自分の力を継続できるための公的支援を行うことで結果的に医療、介護の公的負担を減らせると思う。(40代)
- ・健康の人には判って頂けないと思います。ですから早く日本国も安楽死を認める様にしてほしい
- ・今でも10年以上行っていませんので、一生、病院に行かなくなると思います。(歯医者ですら、高くていかなくなりました)(50代)
- ・無駄に薬が出されている実態がある。(70代)
- ・高齢者の医療費を少なくする為、病気にならない様、運動施設を割安に利用できる様にしてほしい(50代)
- ・政治家のように お金もコネもある人達は親の介護の心配はないのかもしれませんが、そのようなものがなく子供がいない人達は親の介護の事や自分達の老後がとても心配です。この先、ますます老人が増えるので施設等、充実させてほしいです。(50代)
- ・医療、介護に対する政府の取り組みはひどすぎる、金持でなければ病院にも行けない。医療費が支払いが増えたから病院へ行くことを控えたら、死んでしまう。(現在月1回通院) なんとか国会、駅頭で反対の内容を宣伝してほしい。(60代)
- ・